

やさしさ、あたたかさを **発信!**

No. **111**

南阿蘇社協だより

令和7年.3.28 発行

JA植木まつりへ
行ってきました



この広報紙は共同募金配分金で作成しています。

一人暮らし高齢者ふれあい事業実施しました

令和7年2月19日、村内の75歳以上の一人暮らしの方を対象とした交流会を実施し、24名の参加者の皆さんと合志市の植木まつりへ行ってきました。天気心配もありましたが、当日は春の陽気が心地よいおだやかなお出かけ日和！会場内には、球根や苗木、特産物などの出店がたくさんあり、みなさん見て・食べて、楽しませていました。あたたかい環境のなかで、人と自然と触れ合えた楽しい1日を過ごしていただけたかと思います。令和7年度も引き続き実施いたしますので、たくさんの方の参加をお待ちしています。



令和6年度

南阿蘇村ボランティア連絡協議会役員研修会及び交流会を開催しました

令和7年3月6日（木）南阿蘇村ボランティア連絡協議会役員研修会及び交流会を開催し、20名の参加がありました。研修会は、熊本地震の記憶や経験、得られた教訓を確実に後世に伝えるために整備された、熊本地震震災ミュージアムKIOKUを見学しました。映像や当時の記録を残した展示物、震災遺構を巡りながら、地震発生のメカニズムから防災について、人と自然の共生についてさまざまな学びを深めることができました。

役員研修会終了後に交流会も実施しました。終始和気あいあいとした雰囲気の中で、会員同士の親睦を深めることができました。



～役員研修会の感想（一部抜粋）～

○9年前のことではありますが、つい昨日のことのように思い出されます。辛い日々の中でたくさんの方に支えられたことで今があるということを再認識しました。地元にも知らないことも多く良い学びの機会となりました。子どもや他地域の方に伝えることで、防災の意識を保ち続けたいと思います。

○震災ミュージアムには初めて行きました。いつ災害があるかわからない状況の中で人と人とのつながりや準備が重要であることを再認識できました。



第17回南阿蘇村ボランティア養成講座を開催しました。

令和7年3月11日（火）久木野総合福祉センターにてボランティア養成講座を開催し32名の方が参加されました。午前中は生活支援ボランティア講座、午後からは災害ボランティア養成講座の2部構成で開催し、熊本県社会福祉協議会 ボランティアセンター主任の池尻憲二様に講話をいただきました。午前中の講義は村内で取り組んでいる『ちょいとボランティアみなみあそ（ちょいボラ）事業』の現任研修も兼ねており、ちょいボラ事業の協力会員の皆様にも多数ご出席をいただきました。また、講話の間にグリーンコープ食品の試食会、宅配事業の説明や元気カーでの買い物を楽しまれ、大変有意義な一日となりました。



① 池尻憲二様



② 生活支援ボランティア講座



③ グリーンコープの試食会



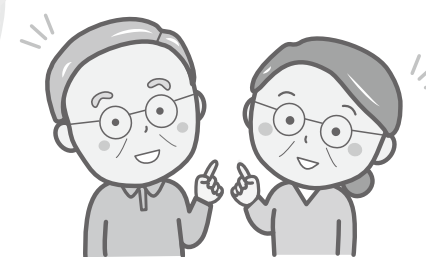
④ ちょいボラ事業の活動の様子



⑤ マッチングシミュレーションゲームの様子



⑥「マッチングシミュレーションゲーム」



災害ボランティアセンター運営者の立場で、被災者からの困りごとをボランティアへ繋ぐ「マッチング」の体験をするゲームです。

参加された皆様の感想

- ・ボランティアには興味がありますがなかなか行動に移せていませんでした。これを機に積極的に取り組んでいけたらと思います。まずはちょいボラで地域での支え合いに取り組もうと思います。
- ・沢山学ぶ所ありでした。いつも使わない頭を使って有意義な一日でした。ボランティアに関心が持てました。
- ・様々なボランティアをやっていますが自分の元気の源になっています。今後も続けていきたいと思っています。

沢山のご参加ありがとうございました！！



赤い羽根協力店の募集

募金箱を設置していただける
企業・店舗などを募集いたします！！

- 募集期間 通年を通して募集いたします。
○募金の使い道 本会では下記の事業等に大切に使用して頂いております。

- 福祉運動会 ●みなみあそボランティアまつり ●社協だよりの発行
- 一日親子ふれあい事業 ●一人暮らし高齢者ふれあい事業
- ボランティア協力校 ●やまびこネットワーク ●てあそびマフ
- 赤い羽根チャリティー（南阿蘇村老連と共同開催しています）

※ご協力いただける企業・店舗の皆様は下記までご連絡ください。
またご不明な点等ある場合もお気軽にお問い合わせください。

申込・問い合わせ先

南阿蘇村共同募金委員会（南阿蘇村社会福祉協議会）TEL0967-67-0294 担当：前村

毎年10月1日から、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施されます。

本会では、赤い羽根共同募金のことをさらに知っていただくとともに、気軽に募金ができるよう、募金箱の設置にご協力いただく企業・店舗等の募集を行います。



令和7年度 赤い羽根共同募金配分金助成事業 応募者を募集します！

この配分は、南阿蘇村民の皆さまからご協力いただく「赤い羽根共同募金」を財源とし、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように福祉のむらづくりを目指すために、地域を良くしていこうと活動するボランティア団体や福祉団体等を応援する助成の仕組みです。

申請方法

助成を希望される方は、助成申請書に必要事項を記入のうえ、事務局まで提出をお願いします。
※助成申請書は社協窓口かホームページからダウンロードできます。

受付期間

令和7年4月1日(火)～令和7年5月30日(金)まで

審査方法

南阿蘇村共同募金委員会審査委員会で慎重に審査のうえ、助成額を決定します。

助成決定

申請団体へ決定通知を送付いたします。

配分金の返還

事業の一部または全部を廃止した場合や余剰が生じた場合には、配分金の全部または一部を返還していただくこともあります。

【お問合せ】南阿蘇村共同募金委員会（南阿蘇村社会福祉協議会内）TEL0967-67-0294 担当：前村

助成条件

令和7年4月1日～令和8年3月31日までに南阿蘇村内を拠点とする社会福祉法人、特定非営利活動法人、地域団体及び福祉団体やボランティア団体
助成対象となる事業と金額
応募内容や件数により、不採用や助成額の減額もあります。
1事業あたり10万円以内

新規会員
募集中

ちよいとボランティアみなみあそ事業

ちよいとボラ事業は、日常生活で支援が必要な高齢者や障がいを持つ人(利用会員)が対象です。協力会員がすべて手伝うのではなく、自立を妨げない支援が基本となっており、思いやりとおたがいさまの気持ちを大切にしました事業です！

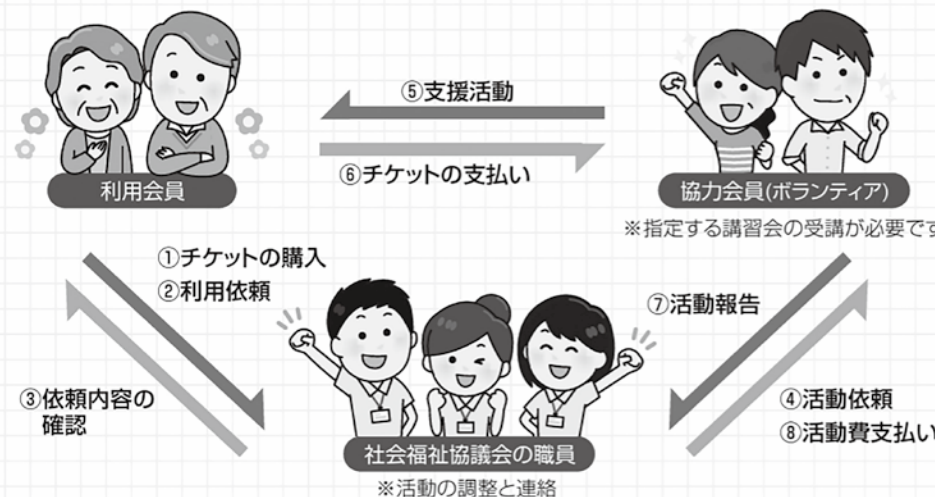
ちよいとボラ活動報告

現在、協力会員数25人、利用会員数4人です。相談件数が8件あり、実際の支援回数が計28回となっております。数は少ないですが、ちよいとボラ活動がじわじわと広まりつつあります。生活のなかでお困りのことがありましたら社会福祉協議会までご連絡ください！

問い合わせ先 南阿蘇村社会福祉協議会 TEL：0967-67-0294 担当：大住

利用するときの流れ

【活動時間】8:30～17:00 ※1時間/回まで 【チケット】100円×5枚と100円×10枚の2種類



私の生きがい

はらだ こ 昭和8年2月6日(満92歳)
第3駐在区 原田 ユキ子 さん (1933年)



●楽しみは何ですか？

◎デイサービスへ行き、みなさんとゲームや体操をすることが楽しみです。
小学校からの同級生も一緒なので、話をする時間もとても楽しいです。

●元気の秘訣は？

◎お庭で鯉を飼っているので、毎日欠かさず餌やりをしています。
あとは、好き嫌いはせずによく食べることです。

「この年になるまで元気に来られたのも、家族の支えがあったからこそと、ありがたく思っていて感謝しております。」ととても穏やかで優しいおばあちゃんでした。



赤十字活動資金への協力をお願い

日本赤十字社では、毎年5月を赤十字会員増強運動月間として全国的に赤十字会員と活動資金の協力をお願いする運動を展開しています。

日本赤十字社が行う、国内外での非常災害時の救護や被災者支援、医療事業、血液事業、赤十字奉仕団体活動などは、皆様から寄せられる協力金（活動資金）によって支えられています。今年も皆様の温かいご協力よろしくお願い致します。

会費・・・会員の皆様が毎年拠出する資金

一般会員・・・500円以上

特別会員・・・2,000円以上

寄付金・・・匿名寄付、募金箱等での寄付など

赤十字活動資金とは

災害救護活動をはじめとした

日本赤十字社の様々な活動に使われます。



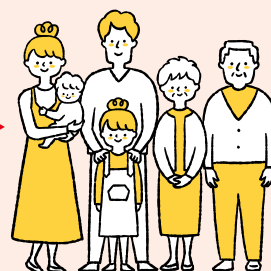
あなた

日本赤十字社

日本赤十字社の備え
救護訓練、医療資器材、
救援物資の備蓄など



災害発生時の迅速な救護活動



支援が必要な方々

※赤十字の活動を支えるボランティアの養成、青少年への教育、救急法や幼児安全法の講習、海外での救援、開発協力などにも使用されています。

編集後記

桜の咲き誇る春の季節がやってきて、だんだんと暖かくなってきましたね。

この春、卒業、入学、就職と新しい門出を迎えられた皆さんおめでとうございます。

南阿蘇村社協では、「本村に住むすべての人々が助け合いながら、自分らしく心豊かに暮らしていける」村づくりを目指して、新年度も福祉サービスの充実と更なる地域福祉の推進に努めていきたいと思います。

編集・発行



社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会

TEL 0967-67-0294

FAX 0967-67-2317

<https://www.asoyamabiko.jp/minamiaso/>



Instagramを開設しました。

今後、イベント情報や社会福祉協議会の様子等を発信してまいりますのでフォローをお願いいたします。



@MINAMIASOSHAKYO